

審議会等会議録

審議会等の名称	第6回 山口市すこやか長寿対策審議会 第6回 山口市地域包括支援センター運営協議会
開催日時	令和8年7月30日（木曜日） 14:00～16:00
開催場所	KKRあさくら 扇翠の間
公開・部分公開の区分	公開
出席者	草平武志委員、伊勢嶋英子委員、郭泰植委員、長崎孝司委員、岡幸夫委員、田邊亮委員、安元重実様（戸井正樹委員代理）、大田修三委員、小迫幸恵委員、小野みさ江委員、高山直美委員、青木健委員、上野綾乃委員、橘康彦委員、宮崎高行委員、松井康博委員、倉岡章委員、伊藤元宰委員、松永清美委員、藤本綾子委員、佐分利隆委員、瀬孝宣委員、野田良輔委員、大窪正行委員（24名） （敬称略、順不同）
欠席者	阿部和雄委員
事務局	健康福祉部長、健康福祉部次長、高齢福祉課長、高齢福祉課副参事兼基幹型地域包括支援センター所長、高齢福祉課主幹3名、同副主幹、同主査、介護保険課長、同主幹、同主事、指導監査課長、健康増進課副参事、同主幹（15名）
議題	「山口市すこやか長寿対策審議会」関係 議題1 「第十次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第九次山口市介護保険事業計画」の施策評価及び実績報告 議題2 「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」にかかるアンケート調査の概要 ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 ・在宅介護実態調査 ・介護人材実態調査 ・居宅介護支援事業所等アンケート調査 ・介護保険施設等入所申込状況調査 ・有料老人ホーム等入所申込状況調査 議題3 「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」骨子（案） 「山口市地域包括支援センター運営協議会」関係 議題4 令和7年度山口市地域包括支援センター事業報告 議題5 令和7年度山口市地域包括支援センター収支決算 議題6 山口市地域包括支援センターの事業評価方針 議題7 令和8年度指定居宅介護支援事業者への一部業務委託（市内事業者の追加選定）

内容	※要点筆記 次第に基づき以下のとおり進められた。 1. 開会 (1) 新任委員紹介 —会長により議事進行— 【事務局】 会議の情報公開の取り扱いについて原則公開、希望者には傍聴を認めることとし、議事録については要旨のみの記載とし、発言者の実名を伏せた上で公開することを提案 →了承 —以下、会長、委員、事務局の発言要旨— 2. 議事 「山口市すこやか長寿対策審議会」関係 議題1『「第十次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第九次山口市介護保険事業計画」の施策評価及び実績報告』 【会長】 議題1『「第十次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第九次山口市介護保険事業計画」の施策評価及び実績報告』について、事務局の説明を求める。 【事務局】 資料1-1、1-2を用いて説明。 【会長】 議題1『「第十次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第九次山口市介護保険事業計画」の施策評価及び実績報告』について委員に質問や意見を求める。 【A委員】 資料1-2の62ページの「介護人材育成・確保支援事業」の介護職員資格取得等促進補助金だが、目標としている資格取得補助金60件から実績値に乖離がある。予算が確保できていないのか？ 【事務局】 予算が足りていないということはない。市としては山介協（山口市介護サービス提供事業者連絡協議会）や介護事業所への周知、市報への掲載など周知に努めているところ。今後も引き続き制度の周知に努めていきたいと考えている。 【B委員】 資料1-2の6ページ「フレイル予防の推進」について、保険事業と一体的に実施するフレイル予防の取組回数について、目標値と実績値に大きな差があるのはなぜか。 【事務局】 目標値は令和4年度の実績を基に設定したものである。その後、取組を段階的に拡大し、令和7年度から市内全域で実施したことにより、実績が目標値を大きく上回ったもの。 【C委員】 現計画においても指標を審議会に諮ったうえで設定されているが、次期計画において
----	---

も指標の見直しを行うのか。

【事務局】

現在、次期計画に向けた取組内容の検討を進めており、その中で指標の見直しについても検討している。なお、詳細については後ほど議題である骨子案の説明の中でも触れるが、現在、取組内容の見直しを行っているところである。

議題2『「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」にかかるアンケート調査の概要』

- ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
- ・在宅介護実態調査
- ・介護人材実態調査
- ・居宅介護支援事業所等アンケート調査
- ・介護保険施設等入所申込状況調査
- ・有料老人ホーム等入所申込状況調査

【会長】

議題2『「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」にかかるアンケート調査の概要』について、事務局の説明を求める。

【事務局】

資料2-1、2-2、2-3、2-4、2-5、2-6を用いて説明。

【会長】

議題2『「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」にかかるアンケート調査の概要』について、委員に質問や意見を求める。

【B委員】

資料2-3の2ページ1番下、「外国人職員の活用は限定的であり支援が求められる」のところで、事業所で「雇用するつもりはない」が74%を占めている。人手不足が課題となる中で、外国人職員を雇用しない理由について、把握していることがあればお伺いしたい。

【事務局】

アンケートでは「なぜ雇用しないのか」という理由までは把握していない。ただ、阿東、徳地の事業所へのヒアリングに行った際、外国人材の受入れに当たり、就労面だけでなく生活面での支援も必要となるため、対応が難しいという声があった。こうした受入れ体制への不安が課題の一つになっているものと考えている。

【A委員】

資料2-3、12ページや24ページのアンケート結果では、事業者・介護従事者の双方が、介護人材不足の解決には「賃金水準の向上を中心とした処遇改善」が最も重要であると回答している。こうした課題の解決には、国による介護報酬の引上げが必要だと考えるが、市として国への要望活動をどのように進めていくのか。

あわせて、事業所によっては人件費比率に差があると思うが、賃金改善に向けて、事業者に対して助言や情報提供を行う考えがあるのかお伺いしたい。

【事務局】

賃金水準の向上については、全国市長会を通じて、介護職員の処遇改善や介護報酬の充実、生産性向上に向けた支援制度の拡充などを国へ要望している。

また、事業者への直接的な賃金改善の指導は行っていないが、管理職向け研修の実施や、各種支援制度の情報提供を行っている。今回のアンケート結果についても事業者と共有し、人材確保や処遇改善に向けた取組を促していきたい。

【A委員】

資料2-4を見ると、徳地・阿東地域では施設サービス、居宅サービスともに厳しい状況が続いている。次期計画の策定に当たり、こうした地域の介護サービス基盤の維持・確保に向けて、どのような対策を考えておられるか。現時点で具体策が固まっていなければ、今後に向けた考え方や方向性でも教えて頂きたい。

【事務局】

徳地・阿東地域の事業所へのヒアリングでは、人材確保の問題に加え、移動時間や交通費など中山間地域特有の非効率性が大きな経営課題として挙げられている。国においても中山間地域でのサービス提供のあり方が検討されているが、市としても、こうした地域特性を踏まえ、現在サービスを提供している事業所が継続して運営できるよう、必要な支援策について検討していきたい。需要量を踏まえながら、地域の介護サービスが維持できる仕組みづくりに努める。

【A委員】

資料2-5の3ページについて、全体の入所率は92.9%と低下している一方で、待機者は依然として存在し、その中には在宅で待機している方もいる。入所定員に空きがあるにもかかわらず待機者が生じている状況は、施設と入所希望者とのマッチングに課題があるのではないかと。また、施設サービスの給付費や入所率が低下している現状を踏まえると、ケアマネジャーや各施設任せにするだけでなく、必要に応じて市が調整役となり、施設間や関係者による調整会議を行うなど、入所を円滑に進める仕組みを検討できないか。

【事務局】

空床と待機者が結び付いていない理由としては、入所申込みをしても在宅生活の継続を希望される方がいることや、施設が提供できるサービスと利用者の希望が一致しないことなどが挙げられる。また、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅との競合や、多床室・個室といった居室形態の希望との不一致により、マッチングが難しいケースもある。現状では、こうした様々な要因が重なって定員が埋まらない状況と認識しており、市が直接調整に入ることが有効かどうかについては、今後、現場の意見も聞いていく必要がある。

【D委員】

資料2-2について、調査結果では、訪問系サービスの方が通所系サービス等に比べて不安が減少したとの結果が示されている。しかし、一般的な印象とは異なる結果にも見受けられる。このような結果となった要因をどのように分析しているのか、見解を伺いたい。

【事務局】

調査結果としては訪問系サービスの方が不安の軽減につながっているという傾向が見られた。要因としては、訪問介護ではヘルパーが実際に利用者宅に入り、排泄介助や認知症への対応などを家族が直接見ることができるとあるためである。介護の方法や対応の工夫についてヘルパーとコミュニケーションを取る機会も多く、家族介護者の不安の解消につながっているものと考えられる。このため、サービス内容そのものの違いというより、介護者への支援や安心感の面で訪問系サービスの効果が表れた結果ではないかと考えている。

【D委員】

訪問診療のニーズが今後高まることは理解できるが、訪問診療は対応できる件数や患者数に限りがある。そのため、訪問系サービスや在宅医療の需要がさらに増加した場合、医療機関だけでは対応が難しくなる可能性がある。今後の見込みや方向性については、医療関係者と市が十分に連携しながら検討していく必要があると考えるため、引き続き協議をお願いしたい。

	議題3『「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」 骨子（案）』 【会長】 議題3『「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」 骨子（案）』について、事務局の説明を求める。 【事務局】 資料3を用いて説明。 【会長】 議題3『「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」 骨子（案）』について、委員に質問や意見を求める。 —質疑無し— 「山口市地域包括支援センター運営協議会」関係 議題4「令和7年度山口市地域包括支援センター事業報告」 議題5「令和7年度山口市地域包括支援センター収支決算」 【会長】 議題4「令和7年度山口市地域包括支援センター事業報告」、議題5「令和7年度山口市地域包括支援センター収支決算」について、事務局の説明を求める。 【事務局】 資料4、5を用いて説明。 【会長】 議題4「令和7年度山口市地域包括支援センター事業報告」、議題5「令和7年度山口市地域包括支援センター収支決算」について、委員に質問や意見を求める。 —質疑無し— 議題6「山口市地域包括支援センターの事業評価方針」 【会長】 議題6「山口市地域包括支援センターの事業評価方針」について、事務局の説明を求める。 【事務局】 資料6を用いて説明。 【会長】 議題6「山口市地域包括支援センターの事業評価方針」について、委員に質問や意見を求める。 —質疑無し— 議題7「令和8年度指定居宅介護支援事業者への一部業務委託（市内事業者の追加選定）」 【会長】
--	--

	議題7「令和8年度指定居宅介護支援事業者への一部業務委託（市内事業者の追加選定）」について、事務局の説明を求める。 【事務局】 資料7を用いて説明。 【会長】 議題7「令和8年度指定居宅介護支援事業者への一部業務委託（市内事業者の追加選定）」について、委員に質問や意見を求める。 —質疑無し— 【会長】 会議次第にある議事が終了し、委員に会議での質問や意見を求める。 —質疑無し— —議事終了— 3 その他 【事務局】 次回審議会及び運営協議会開催予定について説明 —会議終了—
資料	（資料1-1）「第十次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第九次山口市介護保険事業計画」の施策評価 （資料1-2）「第十次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第九次山口市介護保険事業計画」の実績報告 （資料2-1）介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 （資料2-2）在宅介護実態調査 （資料2-3）介護人材実態調査 （資料2-4）居宅介護支援事業所等アンケート調査 （資料2-5）介護保険施設等入所申込状況調査 （資料2-6）有料老人ホーム等入所申込状況調査 （資料3）「第十一次山口市高齢者保健福祉計画」及び「第十次山口市介護保険事業計画」骨子（案） （資料4）令和7年度山口市地域包括支援センター事業報告 （資料5）令和7年度山口市地域包括支援センター収支決算 （資料6）山口市地域包括支援センターの事業評価方針 （資料7）令和8年度指定居宅介護支援事業者への一部業務委託（市内事業者の追加選定）
問い合わせ先	健康福祉部 介護保険課 管理担当 TEL 083-934-2805